



人権平和資料館だより

2022年（令和4年）12月

HUMAN RIGHTS & PEACE 第276号

人権と平和は

21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1

TEL 924-6789 FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

2022 ふくやま人権・平和フォト作品展

…ふれあい・ほのぼの・なかよし・よろこび・たすけあい…

期間 12月4日(日)～12月27日(火)



【最優秀賞(福山人権啓発企業連絡会会長賞)】
題名「ばあ～！おじいちゃんだよ」野島 啓代さん

人権週間（12月4日～10日）の期間中、市民のみならずが気軽に参加できる行事として始まった「ふくやま人権・平和フォト作品展」も、今年で16年目を迎えました。

今年度は、148点という多くの作品が寄せられ、先般、

鳥越 修さん（公益社団法人日本広告写真家協会正会員・一般社団法人二科会写真部会員）を審査委員長とする5名による審査会を開催し、最優秀賞（福山人権啓発企業連絡会会長賞）、優秀賞（人権部門・平和部門）各1点、入選（人権部門・平和部門）各3点、佳作2点、合計11点を選考しました。鳥越審査委員長から、「今年の作品は、どの作品も訴えるものがあり、一枚一枚の作品の中に情景がうかがわれ、心の通い合いがある。生きていて良かった。という感動が伝わってくる。どの作品も、撮影者の人権・平和への想いが強く伝わる作品である」との講評がありました。みなさん、「ふれあい・ほのぼの・なかよし・よろこび・たすけあい」を感じる作品展に、ぜひご来場ください。



【優秀賞(人権部門)】
題名「年輪 元気じゃったかあ～」
上西 逸子 さん



【優秀賞(平和部門)】
題名「つめたいけど
たのしい～」
広田 裕作さん

【入選（人権部門）】



題名「ふれあい」
立花 茂樹さん



題名「指きりげんまん」
川元 喜心さん



題名「車椅子でいっしょに
お遍路さん」
遠藤 裕希さん

【入選（平和部門）】



題名「お水どうぞ」
坂本 三枝子さん



題名「Peace, grow up!
(平和よ、大きく育て!)」
リュドミラさん
(ウクライナ)



題名「築城 400年祝う」
牧本 敏秀さん

【佳作】



題名「なかよし」
島田 克さん



題名「合わせて 186歳」
矢野 結乙さん

2022 ふくやま人権・平和
フォトコンテスト表彰式
日時：12月4日（日）
午前10時～
場所：福山市人権平和資料館

国際連合は、1948年12月10日、第3回総会において、すべての人と国が守るべき基準としての「世界人権宣言」を採択しました。

多くの命を奪い、たくさんの悲劇をもたらした二度にわたる世界大戦を深く反省し、もう二度と繰り返さないために、国境を越えて、皆がお互いに自分と同じ人間だと認めて、すべての権利を大切にしなければならないと、意見が一致したのです。

しかし、「宣言」から74年を経た現在も、世界から戦争はなくなり、たくさんの命が奪われ、さまざまな差別事件や、人権侵害はあとを絶ちません。

国際連合は、世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定めています。

日本においても12月4日から10日までを「人権週間」として人権の大切さを訴える取り組みを行っています。